

令和7年度 九州沖縄農業試験研究推進会議 畜産・草地推進部会
豚・鶏研究会 開催要領

九州沖縄農業試験研究推進会議 畜産・草地推進部会長
(農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地畜産研究領域長)

1. 趣 旨

飼料・資材価格の上昇や生産現場における高齢化・担い手不足の進展等、中小家畜生産を取り巻く情勢は厳しさを増している。このような情勢の中で令和7年4月に新たな「家畜改良増殖目標」並びに「鶏の改良増殖目標」が公表された。また、改良増殖目標でもポイントとして示されているアニマルウェルフェアについては、農林水産省委託プロジェクト「鶏及び豚の快適性により配慮した飼養管理技術の開発」での成果を基に「鶏・豚のアニマルウェルフェアに対応した飼養管理の手引き」が本年3月に公表されたところである。

そこで、九州沖縄地域における豚・鶏研究に携わる公設試・関連独法等の関係者が、今後の研究の方向性に関する共通認識を持ち、最先端の情報を共有するとともに九州沖縄における中小家畜研究の発展に資することを目的に豚・鶏研究会を開催する。

2. 開催日時 令和7年7月31日(木) 13:15～8月1日(金) 12:00

3. 開催場所 農研機構九州沖縄農業研究センター会議室およびリモート参加
(詳細は後日改めて連絡)

4. 参集範囲 九州・沖縄各県の試験研究機関、行政機関、普及指導機関、九州農政局、
沖縄総合事務局、家畜改良センター、大学、農研機構研究機関、その他関係者

5. 内 容

(話題提供)

1) 最近の養豚・養鶏研究を取り巻く情勢について

畜産研究部門食肉用家畜研究領域

松本 光史 研究領域長

2) 重点検討事項

①「新たに策定された豚および鶏の改良増殖目標とアニマルウェルフェア取組状況調査について」

農林水産省畜産局畜産振興課

鈴木浩幸 課長補佐

信戸一利 課長補佐

中野 光 課長補佐

②「鶏・豚のアニマルウェルフェアに対応した飼養管理の手引き」の紹介

畜産研究部門 動物行動管理研究領域

加藤博美 上級研究員

3) 成績・設計検討等

今年度試験設計、成果情報候補を中心とした検討

各県研究担当者

4) その他(今後推進すべき課題等)

各県研究担当者

6. 参加申込み・問い合わせ先

「参加申込み」は別紙に記入のうえ、下記あてに e-mail でお申込み下さい。

農研機構九州沖縄農業研究センター 豚・鶏研究会事務局 山田明央

TEL: 096-242-7753 (直通), e-mail: yamada.akihiisa201@naro.go.jp

7. 資料の作成依頼

資料の作成依頼については、別途「事務連絡」にてお知らせいたします。